

2019 年度実施概要

学校名

石川県鳳珠郡能登町立松波中学校

採択活動名

海藻から探る能登町の海 ～海に進んで関わろうとする生徒の育成を目指して～

取り組みの概要

本校は、能登半島先端部に位置し、漁業や製塩などを通じ、海と深く関り生活してきた地域である。また能登町の内浦海岸には全国屈指の藻場や、美しい砂浜で有名な五色ヶ浜海岸があるなど、自然にめぐまれた地域でもある。これらの環境を活かしながら、各学年に重点目標を設定し（1年生：「海に親しむ」2年生：「海を知る・守る」3年生「海を活用する」）総合的な学習の時間を柱とし、教科横断的な視点を持った単元の開発・実践を通して、海に進んで関わろうとする生徒の育成を目指した。

また指導要領改訂に合わせ、探究的な学習の過程の充実をはかるとともに、身に着きたい資質・能力を明確化した、全体計画及び、単元プランを策定し組織的な実践に取り組んだ。

活動中の写真

(1年生) かん水、藻塩作り体験 (9月)



(2年生) 海藻採取と同定、標本づくり (10月)



海洋ごみ問題講義 (11月)



実施単元名 ※実施した単元の数に応じて記載してください

(1年生)

1. 海藻から探る能登町の海 (海に親しむ)

(2年生)

1. 海藻から探る能登町の海 (海を知る・守る)